

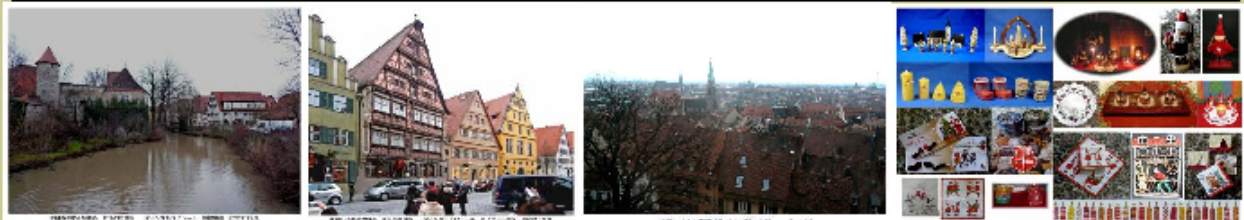
南ドイツ クリスマス ツア 見て歩き (2007.12.4.-12.10.)

ドイツ 中世の町並み と 2007年クリスマス市を楽しみました

2007.12.4.-12.10.



クリスマスを迎えるドイツ南部の街の風景をみるツアーで

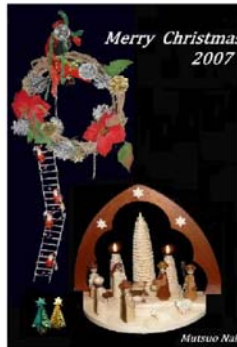


南ドイツの古い町並みと2007年クリスマス市を見て歩くツアーに家内と二人参加して歩いた
南ドイツ見聞の写真アルバムです。

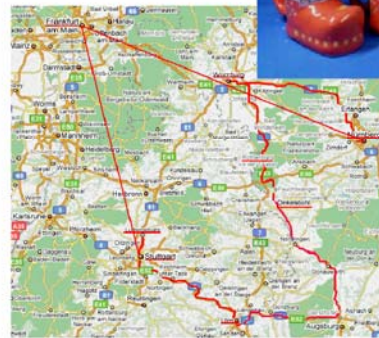


クリスマス in ドイツ 7日間【南ドイツのクリスマス市を訪ねて】

2007年 12月4日～10日 by Mutsu Nakanishi

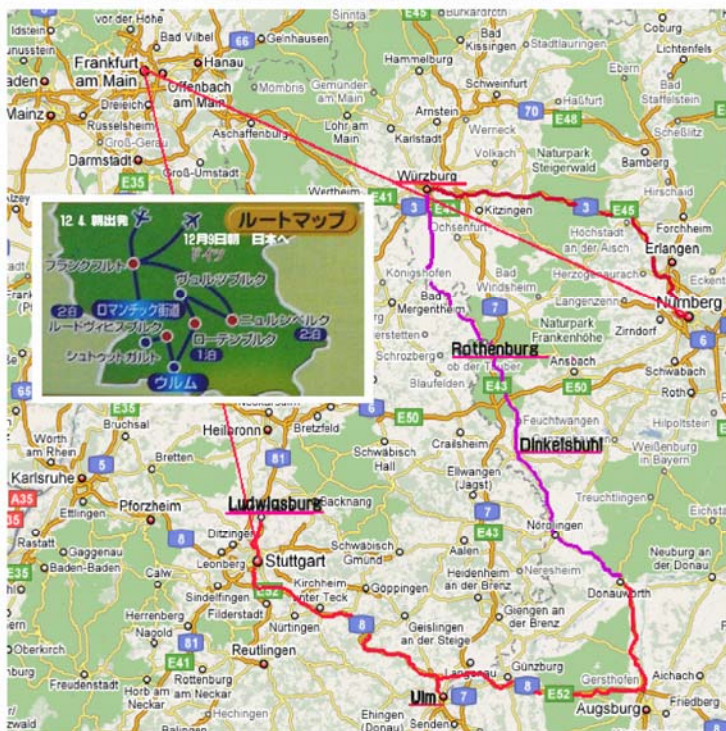


鉄の牧場 鍛冶職人の作る飾り看板が中世の街並を演出する
ドイツ ロマンチック街道 ローテンベルクの旧鍛冶屋敷



クリスマス in ドイツ 7日間【南ドイツのクリスマス市を訪ねて】 12月4日～10日

1. 天使が舞うルートヴィヒスブルクのバロックのクリスマス市やドイツで有名な規模の大きいシュツットガルト・ニュルンベルクのクリスマス市
2. 世界一の塔のある大聖堂や建物の壁全面を壁画が覆いつくす市庁舎 ウルムの街とクリスマス市
3. 童話から抜け出してきたような中世の城郭都市 ロマンチック街道のディンケンスビュール・ローテンベルクの街並とクリスマス市
4. 世界遺産 ヴュルツブルクの世界遺産レジデントの見学



12月4日 大阪発

フランクフルト経由シュツットガルト着

専用バスで ルートヴィヒスブルク着

- 小さい中世城壁都市のバロック クリスマス市

12月5日 バスでシュツットガルト往復

- 午前 シュツットガルト ヨーロッパのクリスマス市

- 午後 ルートヴィヒスブルク 旧市街 walk

- 夜 バロック クリスマス市

12月6日 バスでウルムからロマンチック街道 ローテンベルクへ

- 午前 ウルム市街・クリスマス市 Walk (世界市の塔のあるウルム大聖堂・木組みの美しい旧市庁舎)

- 午後 中世の美しい城郭都市 ディンケンスビュール walk
木組と赤い屋根の美しい建物が並ぶおとぎの街

- 夜 ローテンベルクのロマンチッククリスマス市

12月7日 ローテンベルクから午後 バス ヴュルツブルク・ニュルンベルクへ

- 午前 ロマンチック街道の宝石 ローテンベルクの街並み walk
中世の街並・鍛冶屋敷・城壁・塔

- 午後 ヴュルツブルクの世界遺産レジデントとクリスマス市

- 夜 ドイツで最も有名なニュルンベルクのクリスマス市 walk

12月8日 ニュルンベルクの街見学とクリスマス市

- 午前 ニュルンベルク裁判所・カイザーブルク城・街のバスツアー

- 午後 ニュルンベルク中央広場界隈 クリスマス市 walk

- 夜 ニュルンベルククリスマス市でにぎわう夜の街 walk

12月9日 ニュルンベルク-フランクフルト経由で日本へ

12月10日 帰国

1. ルートヴィヒスブルグのバロック クリスマス市 2007.12.4. & 12.5.

丘陵地が広がるドイツ南部のシュツットガルトに隣接する古いバロックの町並みが残る小都市「ルートヴィヒスブルグ」

18世紀初頭、ルートヴィヒ公のバロック様式のドイツ最大の宮殿ルートヴィヒスブルグ宮殿の周辺に小さな居住地ができました。

その後、丘陵地の下のシュツットガルトに王城の中心が移るが、今なお当時のバロック様式の建築物・町並みが残る静かな小都市。

この街の中心バロック様式の教会 市庁舎の建物を前にした広場で天使が舞うイルミネーションで飾られた小さなバロッククリスマス市が開かれる。



ルートヴィヒスブルグのバロッククリスマス市 2007.12.4 & 12.5.



ドイツ名物 グリューワインと焼きソーセージ・ワッフルにご馳走 ルートヴィヒスブルグのバロッククリスマス市で 2007.12.4 & 12.5.



ルートヴィヒスブルグの古い町並み 2007.12.5.



ドイツ最大のバロック様式のルートヴィヒスブルグ宮殿 2007.12.5.



ルートヴィヒスブルグ宮殿の静かな森の高地にある古い壁 2007.12.5.



ドイツ最大のバロック様式のルートヴィヒスブルグ宮殿の森を walk. 2007.12.5.

2. ドイツで一番華やかな「シュトゥットガルト」のクリスマス市 2007. 12. 5.

ペンツ本社などがあるドイツ南部の丘陵地の中核産業都市 シュトゥットガルトの中心部では中世・バロックから現代までの町並みが残り、過去のロマンと現在が共存する大都市。そんな街の中心古い新宮殿・旧宮殿からマルクト広場にかけて、ドイツで一番規模が大きく華やかでにぎわうクリスマス市が催されている。市の出店の屋根を華やかなクリスマス人形が飾り、クリスマスの買い物とグリューワインとソーセージを楽しむ人であふれかえっている。



シュトゥットガルトのクリスマス市 2007.12.5.



シュトゥットガルトのクリスマス市で 2007.12.5.



シュトゥットガルトのクリスマス市で 2007.12.5.
屋台の屋根に数々のクリスマス人形の飾りが取り付けられている



シュトゥットガルトのクリスマス市で 2007.12.5.



シュトゥットガルトのクリスマス市で 2007.12.5.



シュトゥットガルトのクリスマス市で 2007.12.5.



シュトゥットガルトのクリスマス市で 2007.12.5.



シュトゥットガルトのクリスマス市で 2007.12.5.



シュトゥットガルトのクリスマス市で 2007.12.5.

周囲を丘陵地に立つ住宅街で取り囲まれたシュトゥットガルトの市街地
朝晩は交通渋滞がひどい 2007.12.5.



シュトゥットガルトの街は丘陵地にあるため、街に入る狭い峠部では広軌の地下鉄と狭軌の路面電車が軌道を共有して三条軌道を走る。そして、平行してドイツ国鉄の国際列車が走る。珍しい光景だった。
三条軌道は聞いたことありますが、実際に電車が走るのを見るのは初めてでした。



シュトゥットガルトの街を走る市街電車・地下鉄・特急列車 珍しい三条軌道を走る区間をみられました 2007.12.5.

3. 世界一高い尖塔を誇る大聖堂とアインシュタイン出生の街「ウルム」のクリスマス市 2007. 12. 6.



シュトゥットガルトからアウトバーンを南東へバスで約 45 分 広大なドイツ平原の向うに町並みから飛びぬけて高い塔がみえるとウルムの街。尖塔を眺めながらループして鉄道を渡り、雨上がりの市街地に入る。ゴシックの巨大な塔を身をそらせて仰ぎ見る。その前の広場ではクリスマス市。またすぐ近くの市庁舎の壁一面には美しいルネッサンス調の壁画が描かれている。戦争で破壊された交通の要衝である美しい街が復活している。



南東へのハイウェイ 広がるドイツ平原の丘陵の上には点々と風力発電の風車が回る 2007.12.6.



高速道路から見るウルムの街のシンボル ウルム大聖堂の尖塔



ウルムの市街地



ウルム大聖堂前のクリスマス市 2007.12.6.



ウルム大聖堂前のクリスマス市 2007.12.6.



壁面全体にルネッサンス調の壁画がある旧ウルム市庁舎 2007.12.6.

4. ウルムから古い町並みを訪ねてロマンチック街道を北へ

中世の街並みが残る城郭都市ティンケルスビュール・ローテンブルク として 世界遺産「ヴュルツブルク」のレジデンス 2007. 12. 6.



ウルムから高速道路をさらに東へ少し行って、アウグスブルグの手前で高速道路を降りて ロマンチック街道をまっすぐ北へ ティンケルスビュールを目指す。何処までも小さな丘が続く田園地帯 ぼつぼつと集落を潜り抜けて走る田舎道。街道のところどころにロマンチック街道の標識も見える。絵から抜けてきたような風景に食い入るように見つめる。多くの人が語るおとぎのような古い街 どんな街が現れるのか 霧雨がますます景色をロマンチックにする。



城壁の中に木組みの古い家並みが続くティンケルスビュール



中世の町並みがそっくり残るローテンブルク ついた時はもう真っ暗

5. 木組みの家々が残る中世の町並み ロマンチック街道「ティンケルスビュール」 2007. 12. 6.

霧雨の中 ウルムを出発してアウグスブルグ周辺から高速道路を降りて ロマンチック街道に入る。 視界いっぱいに丘陵地帯が続く田園地帯の一本道を走って約1時間。赤い屋根が雑木林の中から見え隠れし始めるとティンケルスビュール。街は城壁の向こう側で、絵のような古い町並みが静かに顔を覗かせる。

門をくぐって 城壁の中に入ると 戦禍を免れた中世の町並みがそっくりそのまま残っている。これがドイツ伝統の木組みの家並みか・・・と。

南ドイツの穀倉地帯の中心にあって 中世 東西と南北を結ぶ交易路が交わる場所に発達した市場町。その十字路に南ドイツで一番美しいといわれるゴシック様式の聖ゲオルグ教会を中心に木組みの美しい町並みが続く。街の北端ローテンブルク門の近くの広場でここでもクリスマス市が開かれていた。



中世の町並み 木組みの家々が残るロマンチック街道 ティンケルスビュール 2007. 12. 6.

木組みの家々が残る 中世の町並み デンケルスビュール 2007.12.6.



木組みの家々が残る 中世の町並み デンケルスビュール 十字路周辺 2007.12.6.



デンケルスビュール 北のローテンブルク門周辺 クリスマス市 2007.12.6.



木組みの家々が残る 中世の町並み デンケルスビュール 北のローテンブルク門周辺 2007.12.6.



木組みの家々が残る 中世の町並み デンケルスビュール 城壁周辺 2007.12.6.



木組みの家々が残る 中世の町並み デンケルスビュール ドイチェハウス 2007.12.6.

6. 中世の町並みがそっくり残る城壁都市「ローテンブルク」の情緒あふれるクリスマス市

2007. 12. 6. & 12. 7.

ロマンチック街道の宝石「ローテンブルク」 街の鍛冶屋が作った鉄の飾り看板が街並みを一層引き立てています

ディンケンスビュールからさらに北へロマンチック街道を約1時間 霧雨がふる夕暮れ。

ローテンブルクの城壁の門をくぐったときは もう真暗。街の中全体が、石畳が敷きつめられた中世の街がぎゅしりと詰まっている。大型車が城壁の中に入れないので、ゆっくりと町並みを楽しめる。

まるで ヨーロッパの絵本に出てくるおとぎの国 城壁と城門にかこまれ、 狭い石畳の道の両側に木組みの建などふるいの家並みが建ち並び、その中心の広場にどっしりと教会 市庁舎が建っている。

ロマンチック街道を代表する中世の町で、13世紀 商業で発展した自由都市であるが、その後忘れ去られたのか、そっくりそのまま中世の町並みが残っている観光都市である。また、この中心広場のクリスマスマーケットは町の雰囲気マッチした情緒あふれるクリスマス市でにぎわうという。



ローテンブルク で最も美しいポイントといわれる場所 アレーザイ 昼と夜 2007.12.7.



ローテンブルク 市庁舎とクリスマス市が開かれているマルクト広場 2007.12.7.



ローテンブルク マルクト広場界隈 クリスマス市と街のクリスマス飾り 2007.12.6.



ローテンブルク マルクト広場のクリスマス市 2007. 12. 6. 夜



ローテンブルク マルクト広場のクリスマス市 2007. 12. 6. 夜



ローテンブルク マルクト広場のクリスマス市 2007. 12. 6. 夜



ブルク門から城壁に沿って中世犯罪博物館の横へ 囚人を入れて吊るしたカゴが見える 2007.12.7.



ローテンブルク プレーンライン周辺 南ヘシュピタル門への道



ローテンブルク 南ヘシュピタル門周辺から 城壁を歩く 2007.12.7.



ローテンブルク レーダー門 2007.12.7.



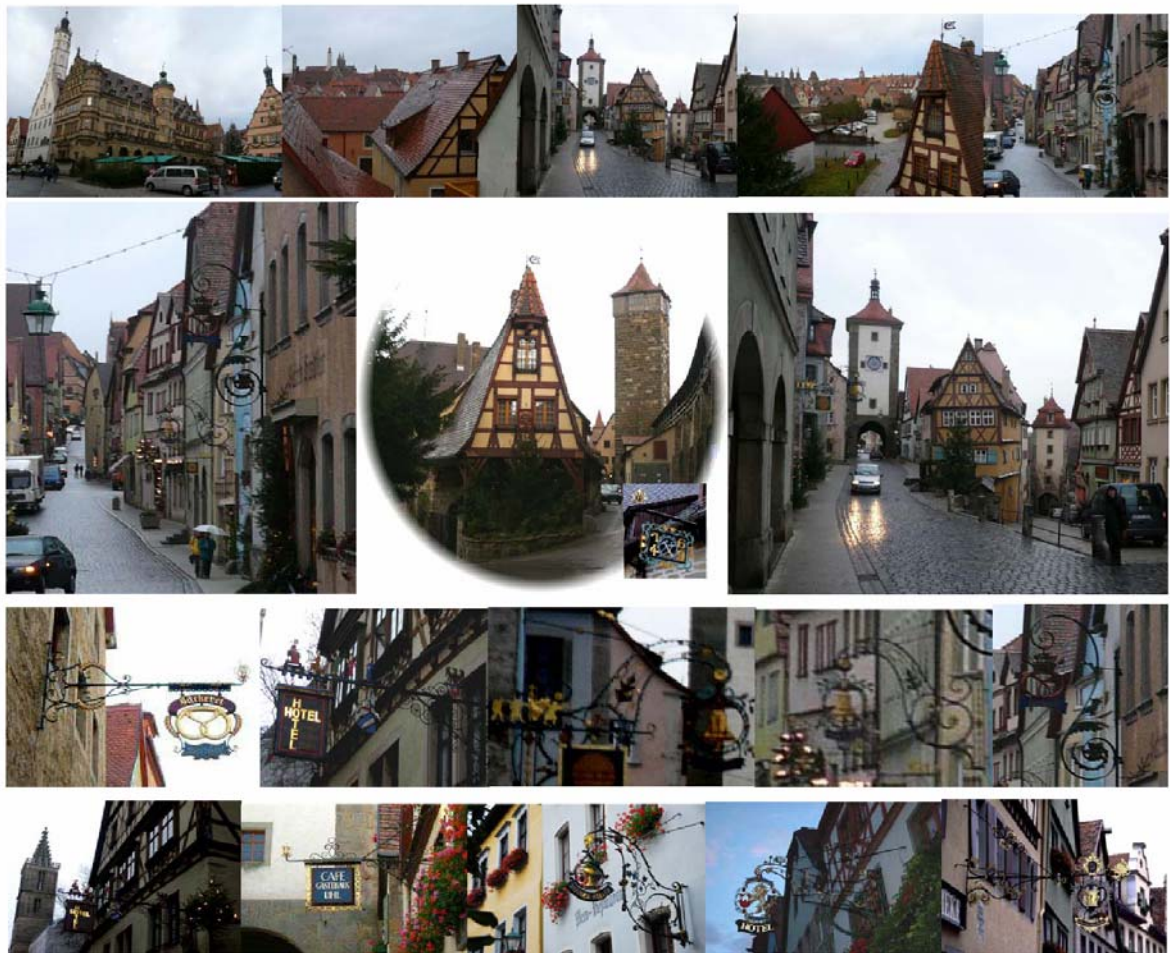
ローテンブルクの看板 と 鍛冶屋

ローテンブルクの中世の町並みを一層引き立てているのが、店の軒先に掲げられた鉄看板。形はさまざまですが、透かし彫りで統一されている。昔、文字の読めない人でも何の店か一目でわかる看板を作ったのが始まりだそうで、今でも看板の伝統を守っています。ローテンブルクでは、レーダー門近くにある古い鍛冶屋の製造で看板作りが行われたために結果的に統一したイメージになったという。

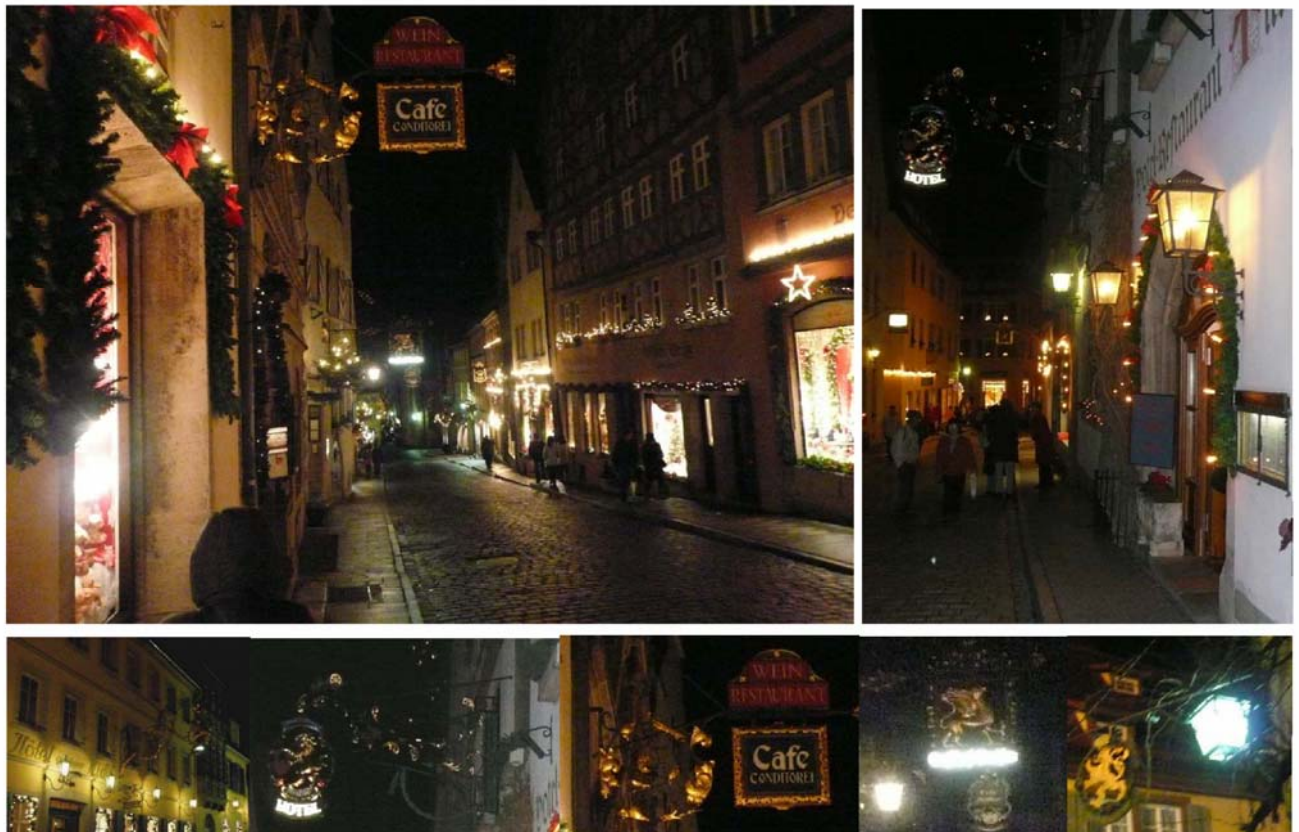


お店の看板が美しい鍛冶屋通周辺 2007.12.7.





中世の街が残るロマンチック街道の宝石 ローテンブルクの町並みを演出する鉄鍛冶の看板
鉄の故郷 ローテンブルクの鍛冶屋敷 2007.12.7.



お店の看板が美しい夜の鍛冶屋どおり周辺の看板 2007.12.7.

7. ロマンティック街道の終着点 カソリック司教領主の古城「ヴュルツブルク」 2007. 12 午後

世界遺産 大司教の宮殿 レジデンツ

ニュルンベルクの115キロ北西とフランクフルト・アム・マインの120キロ南東に位置し、いずれの都市からもドイツ鉄道の高速列車では1時間の所要時間である。アイルランドから渡来しフランケン地方をキリスト教化した聖キリアンの殉教地として中世より司教領として栄えた。現在は、観光ルートのロマンティック街道の起点として、またフランケン・ワインの集積地として有名である。

山の上に聳え立つ町のシンボル、中世のマリーエンブルク要塞を始めとするさまざまな時代の建築の傑作が 歴史ある古い町としてのイメージを形作っています。

ドイツのバロック建築で最も美しいともいわれるレジデンツ宮殿。領主大司教の居城として18世紀に当時の天才建築家バルタザール・ノイマンによって建てられ、世界遺産に登録されている。

見どころは「階段の間」。大階段の天井画は世界最大でベネチアのアレスコ画家ティエポロによるもの。白の間の漆喰や皇帝の間の大理石の柱なども素晴らしい。



大司教の宮殿 レジデンツ 2007.12.7.

レジデンツの教会 ホーフ教会



アルティ・マイン橋よりマリーエンベルク要塞



ヴュルツブルクの街



ヴュルツブルク アルティ・マイン橋 周辺 2007. 12. 7.

クリスマスの装いをしたヴュルツブルクの市街 2007. 12. 7.



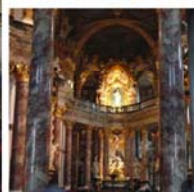
ヴュルツブルク マルクト広場のクリスマス市 2007. 12. 7. 午後



ヴュルツブルク マルクト広場のクリスマス市 2007.



大司教の宮殿 レジデンシの広場で 2007.12.7. 夕



レジデンシの東端にあるレジデンシ宮殿付属の鏡大理石と贅をつくした装飾が素晴らしい ホーフ教会 2007. 12.7. 夕



クリスマスの装いをしたヴュルツブルクの市街 2007.12.7.



8. ニュルンベルクのクリスマス市 2007. 12. 8.

交通の要衝であるニュルンベルクは、人口 50 万を越えるバイエルン州の中核都市で、中世からアウグスブルクとともにイタリアと北ヨーロッパを結ぶ 2 大貿易都市として栄えて来た。11 世紀に神聖ローマ皇帝ハインリヒ 3 世が建設した城塞に始まり、1219 年にフリードリヒ 2 世から特許状を得て帝国自由都市となった。皇帝の居城が置かれ、帝国議会が開催されるなど、16 世紀中頃まで神聖ローマ帝国の重要都市とされた。



第二次世界大戦の戦災によって街の大部分を消失したが、戦後復興され、城壁に囲まれた旧市街は中世の面影を残す美しい町並が復元。旧市街地区は、中世期の輝ける時代へと戻ったかのように感じる街並みがつづく。カイザーブルク城、ゴシック様式のアルトシュタット教会、市民の家、そして長さ 5 キロメートルの町の城壁が「中世の世界都市」を誇った繁栄を思い出させます。また、第二次世界大戦後にナチの政治責任を問うニュルンベルク裁判が行われた街でもあります。



世界的にも有名なニュルンベルクのクリスマス市はドイツでもっとも古いクリスマス・マーケットのひとつで、旧市街の中央広場を中心に近くの商店街の街並の中にも広がる非常に大規模なクリスマス市で、クリスマス市へ向かう通りの上には天使のイルミネーションが点々と輝き、雑踏の中に名物の甘いアーモンド菓子「レープクーヘン」や焼きソーセージ、グリューワインなどの香りが広がっています。また、古くからヨーロッパで知られた手工業の町おもちゃの街でもあり、クリスマス数々の大きな人形の装飾が屋台の屋根に輝き、数々の乗り物がしつらえられた子供クリスマス市も開催され、家族一緒に楽しむことが出来るクリスマス市となっている。



ニュルンベルクの市街地 【1】 ニュルンベルク裁判の行われた裁判所など城壁の外側界限 2007. 12. 8.



第二次世界大戦 戦後のニュルンベルク軍事裁判が行われた裁判所・監獄 2007. 12. 8.

ニュルンベルクの市街地【3】 カイザーブルク城の南 坂の下に広がる旧市街地 カイザーブルク城からマルクト広場 クリスマス市へ 2007. 12. 8.



カイザーブルク城から旧市庁舎へ続く石畳の美しいブルク通り 2007. 12. 8.



カイザーブルク城のテラスから見たニュルンベルク、 2007. 12. 8.



カイザーブルク城の中で 第二次世界大戦にもそのまま残った塔 半崩れの子屋は深い深い丹戸子屋 2007. 12. 8.



カイザーブルク城の中からのニュルンベルクの街 2007. 12. 8.



クリスマス市のマルクト広場への人並み ブルク通り 2007. 12. 8.



ニュルンベルク マルクト広場のクリスマス市 2007. 12. 8.



ゼウム橋界隈 おもちゃの人形が屋台の上に取り付けられたニュルンベルクのこどもクリスマス市 2007. 12. 8.



マルクト広場 12時 からくり時計から人形が現れた 2007. 12. 8.

夜のニュルンベルグ と クリスマス市 【1】 2007. 12. 7. & 12. 8.

夜クリスマス市にぎわう旧市街を walk

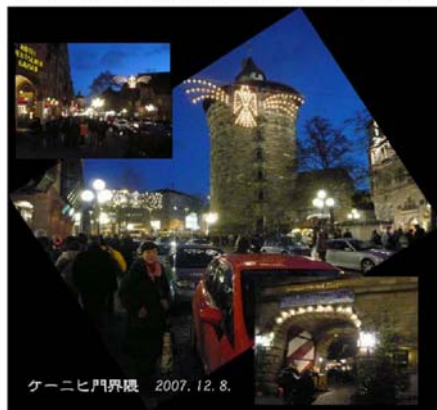


ニュルンベルク中央駅 2007. 12. 8.



ニュルンベルク中央駅 2007. 12. 8.

ケーニヒス門・職人広場から ケーニヒ大通り界隈からマルクト広場へ



ケーニヒ門界隈 2007. 12. 8.



ケーニヒス門 小さな木組みの家の職人街が再現 職人広場 2007. 12. 8.
ニュルンベルクの名物クッキー「レープクーヘン」を老舗のシュミットで買いました



ケーニヒ大通りから聖ロレンツ教会の広場へ 2007. 12. 8.



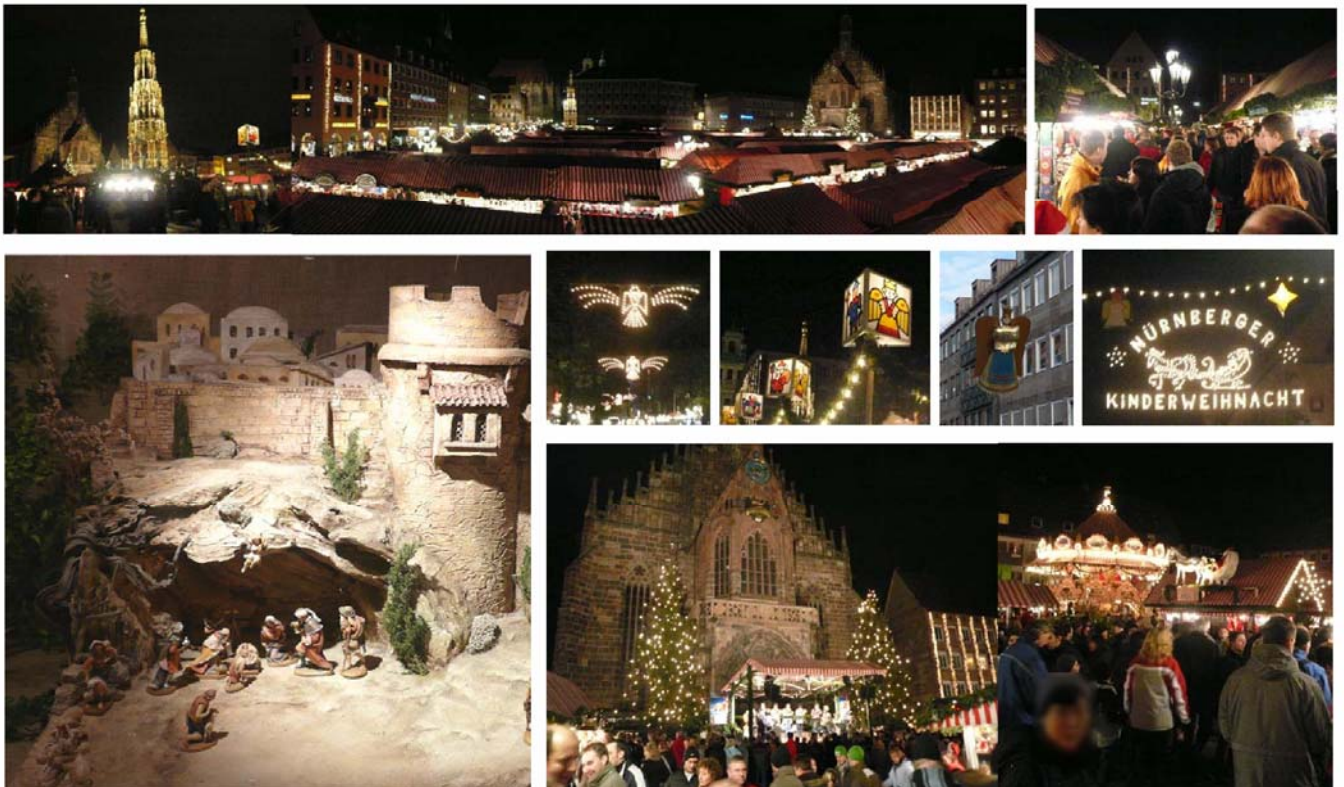
マルクト広場のすぐ近く 別の広場で子どものクリスマス市 メリーゴーランドや観覧車がすえつけられ、屋台の人形が楽しい 2007. 12. 8.
マルクト広場は人で身動き取れないので こちらで、ソーセージとグリューワインを楽しむ



カイザーブルク城の城壁の直ぐ下 美しい木組みの館 デューラーハウス 2007. 12. 8.

夜のニュルンベルグ と クリスマス市 【2】 2007. 12. 7. & 12. 8.

夜クリスマス市ににぎわうマルクト広場界隈





夜クリスマス市ににぎわうマルクト広場界限



夜クリスマス市ににぎわうマルクト広場界限

9. 南ドイツのクリスマス市

クリブ と クリスマス飾り

2007. 12. 4. ~ 12. 10.



ニュルンベルクのクリスマス市で見たクリブ



ニュルンベルクはおもちゃの街 おもちゃの人形のショウウィンドウを沢山みかけました



一年中クリスマスの有名なクリスマス専門店 ゲーテ・ヴォールファールト 2007. 12. 6. 夜



夜更けのローテンブルクの中心街 鍛冶屋通り 2007. 12. 6. 夜



ローテンブルク クリスマス市のクリブと街のショウウィンドウのクリスマス飾り



ローテンブルク 街のショウウィンドウのクリスマス飾り



ローテンブルク 街のショウウィンドウのクリスマス飾り

10. ドイツ クリスマス市 ツアーの みやげ と 食べ物

2007. 12. 4 & 12. 10.



クリスマス市や街で ドイツ クリスマス市の思い出

クリブ・ローソク・人形・クッキー・チョコレート・コースタ・ペーパーナフキン・鉄鍛冶の壁掛けなど 色々手にいれました



ニルンベルグの名物 ナッツの入った焼き菓子 レーベンクーヘン 老舗のシュミットで買いました
値段の安いものから高いものまで、ナッツの量が違っておいしさも シュミットのレーベンクーヘンが文句なくおいしい



ハッチェスのチョコレート

シュトレン レーズンやレモンピール、ナッツなどがたっぷり入った、重くしっとりとした甘いパン



クリスマス市の屋台で グリューワイン・焼きソーセージ・ワッフル



クリスマス in ドイツ 7日間 【南ドイツのクリスマス市を訪ねて】

2007年 12月4日~10日 by Mutsu Nakanishi